



旧国鉄原町田駅(1971年)



『かけ足通り』(1980年)

石坂丈一 ● 1947年、町田市野津田町生まれ。2006年から町田市長。パードウォッチングと版画が趣味。カラオケの十八番は吉田拓郎

町田市長 石坂丈一さん  
農村伝道神学校の牛乳  
原町駅と  
かけ足通り



昭和40年代後半から、町田が商業都市として発展していく一方で、街の様子はどんどん変わっていった。国鉄原町田駅が移転し、懐かしい場所やお店が次々となくなり、新しい商業施設が立て続けに建設された。特に駅周辺の変貌は凄まじく、当時の面影は殆ど残っていない。

01

記憶の中の、

大切な場所

Ask to Machida lovers

特集 1  
マチダ・ノスタルジック

町田で出会える  
懐かしい場所、残したいもの。

見慣れた街の風景や  
ノスタルジックな雰囲気漂うお店たち。  
これからも大切にしたい、私たちのマチダ。



ビザハウス ボボロ (町田市中町)

2014年、惜しまれながら55年の歴史に幕を閉じた



三浦しをん ● 小説家。まほろ駅前多田便利軒で直木賞『舟を編む』で本屋大賞受賞。10歳から約20年を町田で過ごす。映画『光』が11月25日、全国公開



作家 三浦しをんさん  
珈琲の殿堂 プリン

窓辺に見える大量の植物が気になっていた三浦さんが初めて足を踏み入れたのは大学生の時。以来、窓際の丸いソファでアイスコーヒーやレモンスカッシュを飲みながら寛いでいたという。

長閑な農村風景が広がっていた昭和30年代の小野路町



小島資料館 館長 小島政孝さん  
旧小野路分校の見える風景

鶴川小学校小野路分校に4年間通ったという小島氏。真ん中の階段を登ると校舎があり、裏山から右手に鎌倉古道が通っていた。現在は小野路保育園になり、前面の田んぼは宅地に、後ろの山は今も残っている。

小島政孝 ● 町田市小野路町生まれ。小島資料館館長・町田市観光コンベンション協会会長



2006年に閉館した『まちえい』と2000年頃に閉館した『町田ロマン会館』

リビングまちださがみ編集長  
増渕直子さん  
町田の映画館

以前は映画館が沢山あった町田駅界隈。旧ローズとグリーンの『まちえい』(原町田6)、元は日活の『町田ロマン会館』(原町田4)、そして『まちだ東急・シネマ』(原町田6)。シネコンの登場でこれらの映画館は全て閉館に追い込まれた。

増渕直子 ● 町田市在住、まちださがみ編集一筋20年。好きな映画は『プリティ・ウーマン』、好きな俳優はブラッド・ピットと竹内涼真



町田商工会議所 会頭 深澤勝さん  
岡直三郎商店と『23万人の個展』



深澤勝 ● 町田市函師町生まれ。町田商工会議所第5代会頭・FC町田ゼルビア後援会会長

PLACE OF MEMORY



写真提供 農村伝道神学校・タカオカ邦彦・渋谷雅男・岡直三郎商店・大谷航 JPN-WORLD.COM・清水沙 http://www.shimizumigiwa.com/